

しちのへ 農業委員会だより

第6号 (通巻第11号)

2008年4月1日発行

発行 七戸町農業委員会

編集 編集委員会

所在 七戸町字森ノ上131番地4

電話 68-2967(直通)「内線260・261」

FAX 68-2486

E-mail nougyou01@town.shichinohe.aomori.jp

発行部数 6,000部

春を先採り



並んだほだ木には新緑の芽が、節分の日を迎え、日差しがこれまでと違い、なんとなく暖かさを増してきたように感じる。(野左掛地区タラの芽促成栽培ハウス、詳細は3~4頁) 「2008年2月4日撮影」

今年も農業委員統一選挙

意欲と情熱を持つ代表を！

かたくな・実育効れす新守 うるい義なの主ら基主農法 へど青にすの動極村もる進展方と委
 けめりど青踐成利るるたり今な。とっ取体に本体業に農の多年意の実すめにと。め開分な員今
 が関との年し。用。な活年資、重て組的よとと者基業進様農欲た踐るてもよ農らと権る統年
 必係選立農ての。優農組かは質農、目要おこなるしし自づ委出な業とめ活農重大り業れ農、今一は
 要方任候業い取。良業織す。が業ら性りそ地農ててらく員が人者情、動業要き、委る地さ回選3
 と面委補者くり担農委運運農求委員を、が域地い運が民会望材、熱地を委なな将員中政らの挙年
 なへ員を、た組い地員動動地め員体再そ制農のる営選主はまの認を域積員選影来会で策に規のに
 っのへ促認めみ手の会が。とらに的認の度業自。すん的、れ農定持農極会挙響の系のの新制年一
 て強のす定にをの確にスに担れはに識このの主農るだな公る業農つ業的。だを農統選見た改。度
 いい登環農も着確保期夕続いるそ行しと根活管業こ代手職。委業女のにと。与業組挙直な革20の
 る働用境業女実保と待。く手。の動たの幹性理者と表法選。員者性振展し。え・織でし農や回農
 。きのづ者性に・有さと、を。よす。意と化や自ををで。挙。会な・興開て行る農はあが政地目業

遊休農地等農家意向調査結果まとまる!

ば状の能きてた農と で状、態手ななお農地、耕管維認に段状いり家を合作理持定でに態と、は貸せしすと農きよ、思自、してなる思業るりまわ分14た48いーわ者の耕たれで%い%にがれ地作理 がと貸でで化・別、要の、占家回管等で作は、はにとにが34るで可不なあす付管もし山で耕と活こめが答理①す。のそ向耕かよに態月規あ可何耕耕留回及8.6%は能良おるし理、た林は作な用のて44しす自。のそ向耕かよに態月模れ能ら作作ま答び%、目、なな、た回た及自農原荒状のが農お%たる分との調作けりつ調に拡 なか可でっし、分現農耕管。答いび分地野廃況が重地りを農とでお結査して今い査実

①自分で管理する	182筆(44%)	421,829m ² (40%)
②農地は貸したい	76筆(18%)	244,336m ² (23%)
③耕作しない	72筆(17%)	176,756m ² (17%)
④その他	88筆(21%)	218,401m ² (21%)

り果を農遊年てで施とは実家休1、確し昨な次施を農月全認た年っのし訪地か農さ遊8てへま問のら業れ休月い表しし所2委た農からま1た、有月員農地ら。意へにに地実9のそ向耕かよに態月の調作けりつ調にお結査して今い査実

耕作の状況	意向	内容	筆数	%	土地面積	%
荒廃地化	①自分で管理する	1. 何か作物を作付けする予定	2		12,376	
		2. 耕作又は除草等し、管理する。	2		2,492	
		小計	4	1.0	14,868	1.4
	③耕作しない	7. 転用(植林・宅地など)したい。	2		6,982	
		8. 土地条件が悪いので今後も放棄する	2		9,567	
小計	4	1.0	16,549	1.6		
計			8	1.9	31,417	3.0
山林・原野化	①自分で管理する	1. 何か作物を作付けする予定	25		63,237	
		2. 耕作又は除草等をする。	12		19,494	
		3. 耕作・除草等は、委託管理する。	1		2,484	
	小計	38	9.1	85,215	8.0	
	②農地は貸したい	4. 自分で貸す相手を決める	2		14,131	
		5. 農業委員会にあっせんを依頼する。	15		55,468	
	小計	17	4.0	69,599	6.5	
	③耕作しない	6. 農地を売る予定	1		2,867	
		7. 転用(植林・宅地など)したい。	6		11,962	
		8. 土地条件が悪いので今後も放棄する	25		71,016	
	小計	32	7.6	85,840	8.1	
	④その他	10. 再調査必要	7		18,586	
		11. 居所(土地所有者)不明	6		14,073	
12. 共有地(耕作者)不明		6		24,829		
13. 回答なし		11		34,521		
小計	30	7.2	92,009	8.7		
計			117	28.0	332,663	31.3
管理不良	①自分で管理する	1. 何か作物を作付けする予定	40		120,308	
		2. 耕作又は除草等をする。	81		153,401	
		3. 耕作・除草等は委託する。	19		48,037	
	小計	140	33.5	321,746	30.3	
	②農地は貸したい	4. 自分で貸す相手を決める	9		39,621	
		5. 農業委員会にあっせんを依頼する。	50		135,116	
	小計	59	14.1	174,737	16.5	
	③耕作しない	6. 農地を売る予定	5		8,717	
		7. 転用(植林・宅地など)したい。	3		6,928	
		8. 土地条件が悪いので今後も放棄する	28		58,722	
	小計	36	8.6	74,367	7.0	
	④その他	10. 再調査必要	12		27,622	
		11. 居所(土地所有者)不明	11		25,295	
12. 共有地(耕作者)不明		12		30,931		
13. 回答なし		23		42,548		
小計	58	13.9	126,392	11.9		
計			293	70.1	697,242	65.7
総計			418	100	1,061,322	100

用農たる大農地農③。農家への集積が望まれ、農地と家耕への農の作の地農し、の集積が望まれ、振外地ない、とけ有要回を効活答今利用し

さへ%る後、れ耕あ④。検討する必要があて作りそい、のたにた意6.5つめ向%い、がはて今確所も後認有21

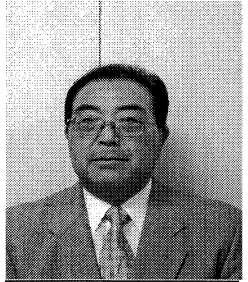
針今講意、後の活の遊休農地活用計画に活用の方、さらには調査等を消行策い、を、

さし画地查平、を活を成る今策用も19(後定方と年度定国る・、の)かこ活遊実こらと用休態と示と計農調

農地が荒れてしまっているからでは
自分で耕作できなくなったりは、地元農業委員会事務局までご相談ください。

願いでい管大接作訪休せ と画し提必の实凶進地地 て用農等政ガと
い、く理一農放問農てまのや供要振施のしパの具い地業に策イなる
しごこの等棄や地、たし策_なにり、作、ト現体くの振よ別ドラ「耕
ま理と徹のへ圃文所農、ま定耕ど応分農成耕口状的こ確興り及ラ
す解と底防の場書有業こす」作、じけ地、作|把にとの必将解_放
。としを止迷の等へ委れ。を放町てな別意放ル握はとの確要来消_方
ごておの惑除に耕員ら 要棄計町ど活向棄のの、し保なと方
協い願た(草よ作に)よ策 請地画へを用調地強た耕まを優も法基
力まいめ被等)農と する消見資い地等分を、放。凶良町分づ解
をすしの害、農と する消見資い地等分を、放。凶良町分づ解
おのて、拡隣耕家遊併 こ計直料、への布推農棄 っ農の類く消

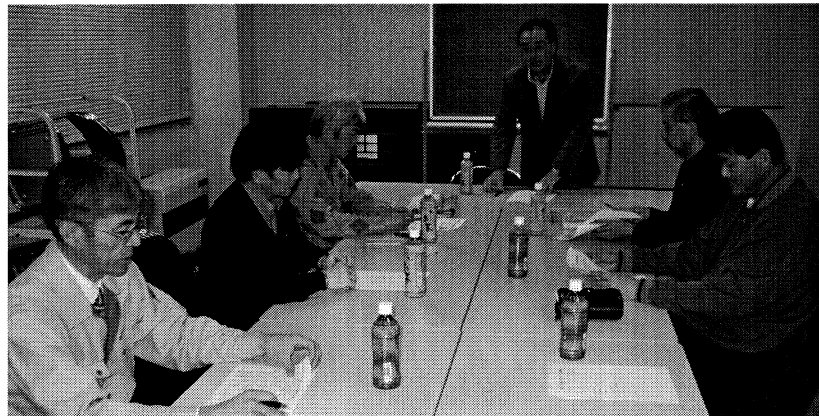
“挑戦” カシスを町の特産品に！



七戸町カシスの会長 高田武志さん

てかブし裁環成県ごとし精ぐ シそ発業 て客戸用が全沿路湖線 寄町号地
こい、|販培と2立存はて疲りカスの等に今いな町し生・線が・駅そ稿のに区数
のま販ム売をし年七知町脚労シ_中に向、まどのた産安地整下かのし二の年
よす売等、してか戸だ民光改とスにの力け町す全特健全心域備北ら主た十初町前
う。量の近、、ら高とのを善呼は注一をたで。国産康れ・がさへ八なこ年ゆ内、
な は影年ジ生教等思皆浴効ば和目つ入地は々か品食、良活れの甲内と後め会私
こ 年響のヤ徒育学いさび果れ名しとれ場、・らと品そ質気、ア田容が_、便の
と 々も健ムが活校まんてが、へてして産新・注しなれのづ駅ク・はあと新り所
から 加っ食加シのはが良るる年房ま_りの線、さ観、を産、辺ス和新まし七新す
、 して エス一平、くこと眼すす方、開開 れ光七活物安や道田幹すて戸年る

きで、し者とかが裁がどる、るか てなに入こ期 とも後品、力有でに有が た育をし想同れ地
てき安、のにま必培増に特今とら当いい役がとはカシ取はの新シ志、育効一構取活通て_校た域
くる心経取よす要規大よ産後思の初まか立8で7シてり裁P製スでて活体想組動じいので学社
る環し営入り。と模すり品、い裁はすとつ月、月すい組培R品の組のて用とでをやてる一は校会
も境てもも、そなもれ、開さま培小。もの生のとまむ普活の会織趣いしなは始町、(環 づに
のが裁安増生のっ拡ば需発らすに規 思でお産い収すこ及動開_す旨く、っ、め活町黒と學く根
とで培定大産こて大、要なながな模 っは益収う穫。とにを発がるにと町て学ま性と房し社りざ
展推結_賛いの力校し化共すて融をし
開進成七同う特シとたに同ぐ、合目、
、やさ戸すも産ス地。向でり裁構指開
今商れ町るの品を域 け教_培 すか



写真左側から、七高西館実教諭、齊下稔教諭さん、齊下諭志さん、高田会長、おおば作業所施設長中津純三さん、トヤマ農材(株)和田支店主幹増山さん

問七すご 会実 かもにのる 考
い七支。町は現冒と一よ作遊まえ
合。援民挑に頭も役り物休たま
七わカシスの戦向に期か、が農、す
戸せ をお皆をっ記待え遊栽地町。
TEL 6 役様続て載しる休培に内
8 場いのけ、しての農さ力に
1 企に いごま力たいで地れシ散
2 画た協すシ、まは解るス見
1 財し力。ス初すな消こなざ
1 政し力。ス初すな消こなざ
7 課ま と の 夢。いにとどれ

はもこ主ス
? 裁となはなし
培を産、んた
し、地青とた
てあと森、か
みない県カ?
てたうがシ

すにCンる良が力か抗 て主内類科同 を濃径程原パン名ぐ房_ 弘名
。含、やアい可使ら性病いなでさスじ他 つい8の産・トブリす、
ん鉄ビンと能わ、も害ま産はれグくのけ紫mm低の中_ラ_ぐ「和名
で分タとさでな農強虫す地青、リ、すま色く木樹央ヨッ_り「黒
いをミシれ、い薬いへ。と森日属スぐすの10で高アーク、(名カシ
ま豊ンアて目栽をこの な県本にグリ。果mm、1.5ジロカ_黒
富 二いに培極と抵 っが国分りと 実の直mアッラ英す黒

カシスとは?

農家紹介

頑張っています！

農業委員会では、地域で農業経営を頑張っている農家を訪問し、その横顔を紹介するシリーズの5回目です。七戸地域から中村地区で水稲・野菜複合経営「アスパラの促成栽培」に取り組んでいる氣田齊さんと野左掛地区で「タラの芽の促成栽培」に取り組んでいる兼業農家の久保吉男さんを紹介します。

中村地区 氣田 齊さん



1月中に取材に来てくれれば、アスパラの良い写真が取れたんだけど、今年の出荷は、今日でお終いだよと、笑顔で対応してくれました。(撮影 20.2.4)

人主勤が妻め収点
でなめ、とて入を施
す労に夏祖いの置設
。働出季母ま見き野
力て間のす辺、菜
はいは3。め冬等
わる妻人家経で中
く係臨族は営も心
し上時で私に現に
1、にすと努金重

そ人ほ大ア夏露水Q
の参うス秋地 現
他・れ根パきね 在
野カんラ ゆぎ の
緑菜プそ う 経
肥等 等 営
作物 7 2 2 2 1 2 6
5 0 5 0 0 0 0
a a a a a a a

入で何ろQ
確あると業
保米い業
が価っ業
年々低も
々々しく迷
くで幹
なっ作物

とえあこQ
では時特に
すか間まは
ね。にせは
。縛がと
ら、いう
れ強う
ないこ
いて言は

いにまめあはQ
ます専したの生業
。念たのったを業
。しがらた受を
。て退農、た、始
現職業、た、め
在後を57のが
に後を歳が農
至はししま農
って農てで家
業い勤で

はQ
業を始めたきっかけ

きのスて設はQ
た予等い野農
い算のく菜家
とで整等へは
思拡備思へ、
いま大への今
すて助で換さ
。い成、をら
たをハ計に
だ町ウっ施

とし以入はQ
思た上確や
ってもに保はり
ての施のり、
いまし野め、冬
す。いをこ、場
。き中れ現
た心ま金
いにで収

はQ
これから目指す農業

内す12内植しス獲植は獲植秋はQ
月。月にし、パが、2と、き4
ス。月根115ラ続10回あそゆ下
パ出か根115ラ続10回あそゆ下
1荷ら株月はき月目わのう旬
な先取を下に2まいのせ後りか
どは獲伏旬育月すっきてきのか
主の出込は圃旬まいっ月う植始
で駅荷み八場にたまり下り、ま
す、ししウに播、で定旬の田る夏
。町まてス定種ア取に収

てこのため後継者等のこ
とが一番心配です。この



野左掛地区 久保吉男さん

たあ始したラはQ
がるめての芽年業
、程た有見裁前？
現度ののので培に
在ののであ、取私
は収で、っ冬場の組
栽培も最近この知
農ありまこの取人
もまでか入でが
増しはらとい夕

に芽れ行を成築業建
出栽勤家っ行圃業建
荷。培め族はい冬の合です
し販はにはは5ま季除間が
て売私出5ま季除間が
いま一人す。にやタ、芽
すJでてです。促肥ラ夏
。A行、が、成培の季裁
をっタ、そ、栽培木間培
中心のぞを等育建兼、

タQ
現在の経営面積は？

はQ これから目指す農業
は？
業私も還暦を迎え、建
業も借入で土等
あ、栽培の増やすの
芽、施設園芸の新
ど、目を模索してきた

はQ 一年を通じてピーク
は？
取11月下旬にハウス内
に行き、人手がかかると
に、は、臨時雇用を30人
で行って、12月、下旬、
出荷は、12月、下旬、
未出荷は、12月、下旬、
出荷は、12月、下旬、

はQ 農業経営で心配なとこ
ろは？
るは？
で、特には、兼業とい
んが、に、配、は、とい
培も、栽培、農家が、多
て、格、の、低、下、で、す
価、格、の、低、下、で、す

はQ 農業に魅力を感じると
ころは？
るは？
と、自分です。実践でき
るは？
と、自分です。実践でき

はQ 農業に魅力を感じると
ころは？
るは？
と、自分です。実践でき
るは？
と、自分です。実践でき

はQ 農業委員会等への要望
は？
規、模、特、に、あり、ま、せ、ん、が、小
活、動、の、振、興、を、進、め、て、い、て、ま、い
す、だ、け、に、農、政、を、進、め、て、い、て、ま、い

いと思います。



ハウス内に整然と並んだタラの芽 (撮影20.2.4)

りき出た員中日 うい機農私 退を会職満共
ま委来、はにの振ごた関家と農私 退を会職満共
し員る地何あ農返ざだ方々皆多業こ成よに組の
たか域をっ政ってま、か様方員と20年編せいかび
。しを農なて等、し誠らを面在な3集て、ら、
て常業す、我農激たに叱始に任り月委、農のな
努にたベ我農激たに叱始に任り月委、農のな
め念めき々業変。あ咤めわ中まを員農業推んぶ
て頭にか農情す り激、たはしも長業委薦ぶ農
まに何、業勢る が励関り、たっの委員期農
い置がま委の今 とを係、公。て職員の間業

すてり携しい業会村で
。いがわてた共委合、時
るたら今だ済員併私の経
とくせ日き組と後のよつ
こ、てま、合し最うの
ろまいで町かて初のは
でたた農農ら、のなは
あ、だ地業のな農者早
り感き行委推ん業がい
まし謝、政員薦ぶ委、も
しあにとを農員町の

はQ 農業委員会等への要望
は？
規、模、特、に、あり、ま、せ、ん、が、小
活、動、の、振、興、を、進、め、て、い、て、ま、い
す、だ、け、に、農、政、を、進、め、て、い、て、ま、い

委員会だより編集委員
退任に当たって

田嶋 政榮 委員

さ終願にえな農あとへ保り安とと展統はス海な農業 の輸と農れ食はなの迫上口発
んわいつてい業り感の険と心もををけ、と外い業はこで入も産ての非どバ、なの展一り進ど自こ
にりしいお農新まじ加ししに期目ら更捉食の情相のあであ物い安常、イ更ど増途方ま国り給こ
はにたてり業聞すて入やて、待指れなえ糧で勢対よりきりの全に食おにはよ外。最自は十
、いもま情。いがは農、働農申し、事、事は等うまる保確薬今安しを料飼る生等に。最自は十
目編と、す勢はまるは農、け家して地ち農情あとなす。証実汚、心くめ等料食活にお 低率下
ま集思ごのを、たと非業農るの上い域ヤ家等りの中。証実汚、心くめ等料食活にお 低率下
ぐ委い一で詳目、このも年者境さまだ業ン皆チすがン国、はに染海が、くへ用糧水おい くはの国
る員ま者、しの、るも年者境さまだ業ン皆チすがン国、はに染海が、くへ用糧水おい くはの国
しのすを購く離全で必金労づんすくのジ様ヤが否于内、い日本等外求まるの穀の準けて 38一内
く皆。お読捉せ国も要しとこ発をにン、めの農、もにこ入ら、勢換等 向人、 っ%歩の っ%歩の

はQ 農業委員会等への要望
は？
規、模、特、に、あり、ま、せ、ん、が、小
活、動、の、振、興、を、進、め、て、い、て、ま、い
す、だ、け、に、農、政、を、進、め、て、い、て、ま、い

はQ 農業委員会等への要望
は？
規、模、特、に、あり、ま、せ、ん、が、小
活、動、の、振、興、を、進、め、て、い、て、ま、い
す、だ、け、に、農、政、を、進、め、て、い、て、ま、い

はQ 農業委員会等への要望
は？
規、模、特、に、あり、ま、せ、ん、が、小
活、動、の、振、興、を、進、め、て、い、て、ま、い
す、だ、け、に、農、政、を、進、め、て、い、て、ま、い

の金提し名受し②さなに義合況てる提署 て①送らま
では出て給て農。の更、はが届いな出名受い經付直で現
、支しく者給る業。の更、はが届いな出名受い經付直で現
注給なだ農本者老齡年金を受給
意停いさ業人方現況届に提出
し止場い。員が現況届に提出
てとなはに。会に届に提出
だりはに。会に届に提出
さす年

はQ 農業委員会等への要望
は？
規、模、特、に、あり、ま、せ、ん、が、小
活、動、の、振、興、を、進、め、て、い、て、ま、い
す、だ、け、に、農、政、を、進、め、て、い、て、ま、い

はQ 農業委員会等への要望
は？
規、模、特、に、あり、ま、せ、ん、が、小
活、動、の、振、興、を、進、め、て、い、て、ま、い
す、だ、け、に、農、政、を、進、め、て、い、て、ま、い

はQ 農業委員会等への要望
は？
規、模、特、に、あり、ま、せ、ん、が、小
活、動、の、振、興、を、進、め、て、い、て、ま、い
す、だ、け、に、農、政、を、進、め、て、い、て、ま、い

《特集》 農山村集落は生き残れるか？

今、全国の農山村で「限界集落化」が懸念されている。「市町村合併によって中山間地域が“制度的に周縁化”した」「地方交付税削減による“地域間格差”が先鋭的に現れている」などの指摘も説得力をもつ。源(上)流域の農山村が崩壊すれば、下流域の都市部への影響は甚大。農山村の地域再生は重要な政策課題となっている。

過疎集落の現状と将来

がるるはのへ、88い、集、4予内査実 のケ体3村て別疎 浮落へ滅へ消に現め国
 10と。も危11と今もな消落実1想にで施し。1の集のい措地こきの3す0滅よ状、土国
 戸し消っ機・い回あか滅は際9し消はしか ト担落全る置域の彫敵。る。に中形土
 未た滅とに6うのっを61に集て滅、たし 調当で67法自調りし67すとつ山成交
 満集す多あ%も調たた予だ消落いす、同、 査者、万3を立査にい%集%る、い間計通
 「落るいる」の査。集想っ滅のたる10様99 しに各26適促はな現へ落へ集て地面省
 「は可と集あもで 落したしう集」年の年 たア自2市用進、っ状あは「落10行域策が
 「山、能見落り7は はてがたち落と以調に もン治7町し特過たがり2いは年っの定、
 間、性らの、2 限2ず4以た集の06
 地規がれ割消4不 界2れ2内調落た年
 「模あ合滅6明 集0消3に査の に

限界集落の厳しい現実が浮き彫りに

定、集らはい限陥で・ 落の中化あも能へとい
 さ限落はどる界の財老 だ過集国、っ5が4す集う地
 れ界へ07う。自。政人のに 人のて化こ組え い生%害、家ッ大、発疎落、高た9低。る落地形
 る集町年かと治こ維福減な “口高自し織て市て、虫4 のブ、生化で四齡。4下7集機域的
 。落内4?こ体う持祉少り年の齡治て集はい町い27の%森増。が耕しが目国化特2%落能にに
 2会月、るとし困関と、金半者体い落集る村る。王発、林加次63作て進立地がにへしはが多未
 行へで数でもた難連高自産数がはけが落基自。2砂生、のい%放いんつ方進、9てと、継か端
 政26は字、呼自なの齡治業を自65ば限で礎治 %災、獸荒57でを棄るで。のん小、い多2続っに
 区行準のわば治状支者体”超治歳、界あ体的 と害46害廃、占地間い 山で規5るく9困た立
 が政限上がれ体況出医財がえ体以や集る社を 続の、・「9空めの題る 間い模%集、1難。地
 想区界か町てがに増療源主、総上が落。会支 発7病49%きト増は集 地る、落機7」と

超以界集化のた、のの、う病残老の、い限しとい機祭生た 進心 念年代晃学 概な共り% 限
 え上集落し定。限過高大。身っ人世もる界てさ、能な活集こ行に中と、の氏名長、っ同、が過界
 ての落にた義、界半齡野。者てや代は。生れやがど道落の出、山言に1が嘗野要た生冠65疎集
 い人、次もを限自数者教 もいそがや、ときてが急、路でよ急過間わ最9、教大 集活婚歳化落
 る口とぐの集界治をが授 少の存就限している速共のはう速疎地れ初9高授学 落の葬以上で何
 場比表状で落集体占自は な集予在学界ている消に同管、なに化域てに1知、教、この維祭上で何
 合率現態あ単落、め治、 く落備せ児集表く。滅衰体理集状増、やい提年大で授、この持なので？
 とがしをる位、とる体65 なが軍ず童落現た共にえと、落態え高離る唱(学あへ、とがど高人(と
 さ50、。には名状総歳 い多の、よ、さめ同向てし冠自とて齡島。し平教る高 を困社齡口解
 れ%55準限細、付態人以 とくみ独りにれの体かして婚治ない化を た成授大知 指難会との説
 るを歳限界分こけを口上 い、が居下はて、とうまの葬、るの中 概3時野大 すに的な50)

落、す、てうるうのあの、スくよ人の、再研 たる建齡41年北、な村、落体0、地、0、かかた
 「限るよい用たち実、も荒ギなり口林輸建究も問の団者%現海財い合2すが32方と0大うら集ま
 で界たりる語め、態たの廃、っ手減業入をでと題で体比と在道政、併0る、00にな年野。落た
 あ自め深とでにそ調。の。ヒた入とは木テはもがはの率市、夕再。は0と限年11、っ現教、消は、
 っ治生刻思ははの査大消さノ入れ高衰材、とあ、前がで65張建、考5い界に5つて在授、滅、限
 た体まな、、現を野滅らキ工の齡退にマ林、るとに高は歳市団、慮年う自は年だいでに 集超界
 。れ実た実過、状進教がにの林行化しよに業大。い市くも以は体、に以、治1にける、よ、落限集
 た態。態疎をめ授進は針へき、、っしの野、うが、っ上2と、入降へ体4はでの限れ、界落、
 限用をそと、指てはみ集葉こ届そ山てて衰教、切消費と比0な、れのだ、451あは界ば、へ集を
 界語指こずと摘い集つ落樹とかれ村国い退授、迫滅政も率0、て市だに自、る中集2、と落超
 集が摘でれいすく落つそ林になにの内たとの、しす再高が6た、い町し転治2が国落0、向、え

※ 限界集落の区分
 ○存続集落 55歳未満人口比50%以上(跡継ぎが確保されており、共同体の機能を次世代に受け継いでいける状態)
 ○準限界集落 55歳以上人口比50%以上(現在は共同体の機能を有しているが、跡継ぎの確保が難しくなっており、限界集落の予備軍となっている状態)
 ○限界集落 65歳以上人口比50%以上(高齢化が進み、共同体の機能維持が限界に達している状態)

農用地利用集積計画で優良農地を守りましょう!

利用権設定等促進事業 (農地の貸し借りの制度)

農地の貸し借りには、通常農地法の許可が必要ですが、利用権設定では農地法の許可が要りません。利用権設定では貸し手と借り手とで決めた期間がくれば、貸借関係は終了し、必ず返してもらえるという制度です。借り貸しを行っている農地の権利関係に関する情報は、町や農業委員会ですっかり管理していますので、当事者同士の口約束などでの借り貸しよりも安心できます。利用権設定による借り貸しについては町や農業委員会の相談や支援が受けられます。

◎利用権設定で、安心な農地の借り貸しを!

平成19年4月から平成20年3月までの利用権設定の状況

貸借金額等	農業経営基盤強化促進法に基づく貸借											
	期間	2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 4年未満	4年以上 5年未満	5年以上 6年未満	6年以上 7年未満	7年以上 8年未満	8年以上 9年未満	9年以上 10年未満	10年以上	計(m ²)
使用貸借 (無償)	件数			2		19				1	7	29
	面積			14,195		88,731				12,051	37,581	152,558
3,000円未満	件数		1			4						5
	面積		8,882			22,348						31,230
3,000円以上 5,000円未満	件数					5					3	8
	面積					29,584					65,691	95,275
5,000円以上 7,000円未満	件数	1				16					4	21
	面積	21,869				115,015					37,520	174,404
7,000円以上 8,000円未満	件数					4					4	8
	面積					26,839					52,261	79,100
8,000円以上 9,000円未満	件数					9					1	10
	面積					31,468					2,931	34,399
9,000円以上 10,000円未満	件数					2					1	3
	面積					9,691					48,487	58,178
10,000円以上 11,000円未満	件数	1	2	5	2	55					12	77
	面積	20,024	6,094	51,894	15,728	434,897					113,344	641,981
11,000円以上 12,000円未満	件数											0
	面積											0
12,000円以上 13,000円未満	件数					1		2				3
	面積					21,891		17,515				39,406
13,000円以上 15,000円未満	件数					5	1				2	8
	面積					84,236	4,408				15,965	104,609
15,000円以上 20,000円未満	件数				1	3					3	7
	面積				21,170	22,068					30,125	73,363
20,000以上	件数					2					1	3
	面積					6,425					10,430	16,855
土地改良区經常 経費等相当額	件数			2		4					4	10
	面積			27,757		37,449					29,232	94,438
米等現物納付	件数			2		7				2	7	18
	面積			20,557		62,581				3,958	25,754	112,850
計	件数	2	3	11	3	129	0	2	0	3	46	199
	面積	41,893	14,976	114,403	36,898	908,987	0	17,515	0	16,009	453,356	1,604,037

農地保有合理化事業 (農地のあっせん売買の制度) 「譲渡所得税の特別控除が年800万円まで受けられます。」

平成19年4月から平成20年3月までの状況

13件

137,135m²

この事業により農地をあっせんにより購入することができる対象者は「認定農業者」等65歳未満の農業を営む者で、町が定めた経営規模(2.54ha)以上の農家です。

農地法による許可の状況

平成18年4月から平成19年3月まで

売 買	農地法第3条	35件	86,687m ²	競 売	農地法第3条	14件	52,248m ²
贈 与	農地法第3条	26件	487,578m ²	転 用	農地法第4条	5件	2,352m ²
使用貸借	農地法第3条	4件	91,932m ²	移転を伴う転用	農地法第5条	24件	47,681m ²
交 換	農地法第3条	4件	749m ²	小作地返還	農地法第20条	16件	132,176m ²
貸 借	農地法第3条	3件	15,407m ²	小作地返還	使用貸借による	22件	362,897m ²

平成20年農業委員会委員選挙人名簿 — 確定のお知らせ —

平成20年1月1日現在で農家の皆さんから提出していただきました「農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」により、町選挙管理委員会では農業委員会委員選挙人名簿の縦覧を行いました。
3月31日に、投票区ごとの選挙人名簿登載者数が確定しましたのでお知らせします。

選挙区	投票区	行政区	有権者数			世帯数
			男	女	計	
七戸町 (全域一選挙区)	第1投票区	森ノ上・千鳥団地・原久保・中野・長下・諏訪牧場・中野団地・中島・森中・桜木	186	199	385	133
	第2投票区	尾山頭・向原子・柳平・天間蒼前1・天間蒼前2・後平曙・馬込・坪1・坪2・坪3・金沢・金木・黄金	317	345	662	219
	第3投票区	上原子1・上原子2・白石・栗ノ木沢・白金・原子	174	186	360	112
	第4投票区	底田・市ノ渡・疔1・疔2・十枝内1・十枝内2	113	120	233	63
	第5投票区	鳥谷部・栄・向中野・手代森	150	166	316	97
	第6投票区	十字路・天間1・天間2・天間3・天間4・一本木・寺沢・石沢舟場向・ききょう団地	421	458	879	281
	第7投票区	上野崎・下野崎・中岫・花松・長沢・狐久保	243	275	518	163
	第8投票区	附田・榎林1・榎林2・榎林3・昭和	277	299	576	183
	第9投票区	貝塚・ニッ森	103	110	213	71
	第10投票区	季沢・甲田	108	109	217	72
	第11投票区	小又・道ノ上・夏間木1・夏間木2・大沢・松ヶ沢・旭	245	254	499	161
	第12投票区	城内・南浦・川原町・柏葉町・新川原町・向町	332	397	729	265
	第13投票区	新町・東大町・横町・下町・小川町・袋町・大荒・上町	291	334	625	243
	第14投票区	上川向・下川向・七戸蒼前・川去・館野	392	387	779	310
	第15投票区	荒中見・野沼寺	212	223	435	123
	第16投票区	上川目・道地川目	230	216	446	140
	第17投票区	作田川目	43	42	85	54
	第18投票区	倉岡川目	112	105	217	71
計			3,949	4,225	8,174	2,761

お知らせ
いし会務頁かべら平
。、てだ局のらし、成
ごおよに農のジ七20
利りり業おの戸年
用ま農委知各町2
くすを業員ら委ホ月
だの掲委会せ員1号
さ載員事の会ムか

しらや畑にで場害の 受光のり行いたの田年が
よ道泥で出、合賠原こけ景塊、すた後代畑、始春
う路をでる圃も償因れらがが路るま、かのトまに
。を落き際場あがとがれし落上こま土き耕ラりなり
走とるにかり発な交まばちにと道やを起クまり
行し限はらま生り通すして土に路泥行やタす農
してり、道すす、事。ばいやよをがな水。作
まか土田路のる損故 見る泥 走着っ田で毎業

**耕起後は土落
しを願います。**

編編編ををといど てきもだにき時冬き
" "集集集期迎っずん早いの堤水手たもも声賑
委副委待えてれな春まと防はを。の過とや
員委員しる、に年にすうの冷さ春静ぎとかな
員長た年良しに思。があたすとけ、もな
鳥小 長 いにいてなう 芽ちくとはさ川に渡
谷栗天和田。な実もる、 吹こ、いが面、り
部作間田嶋 るり農の今 きちそまえ戻に少鳥
長之正明政 この家か年 始にれだ流っは雪の
作丞大彦榮 と秋に、は めふでまれて何の鳴

編集後記
みんなで読もう

● ● ●で購す富域県分紙行業
TEL七購送年発す読。にに内かでし者全国
6戸読料間行かしこ掲密のりすての全国
8町申含購毎。のの載着身や。い立農
1農しむ読週 み機さし近す農る場業
2業込7料金 て会れたなく政農に新聞
9委み2 曜 はにて記話捕の業立間は
6員 0 日 いはい事題ら動のっは
7会 0 か非まもやえき専て、
円 円 がご 豊地、を門発農